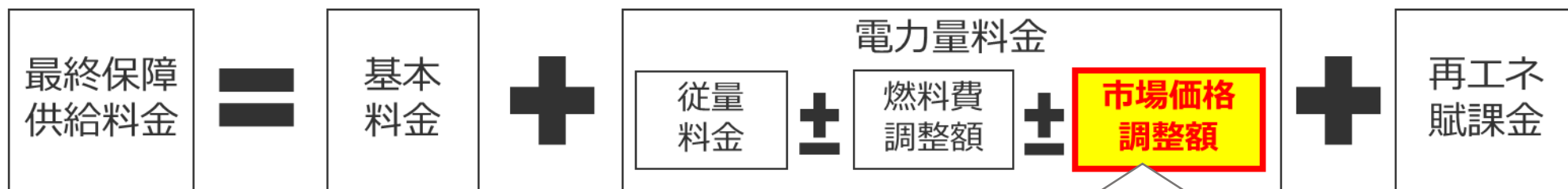


最終保障供給料金見直しの概要について

最終保障供給料金の見直し内容（1 / 2）

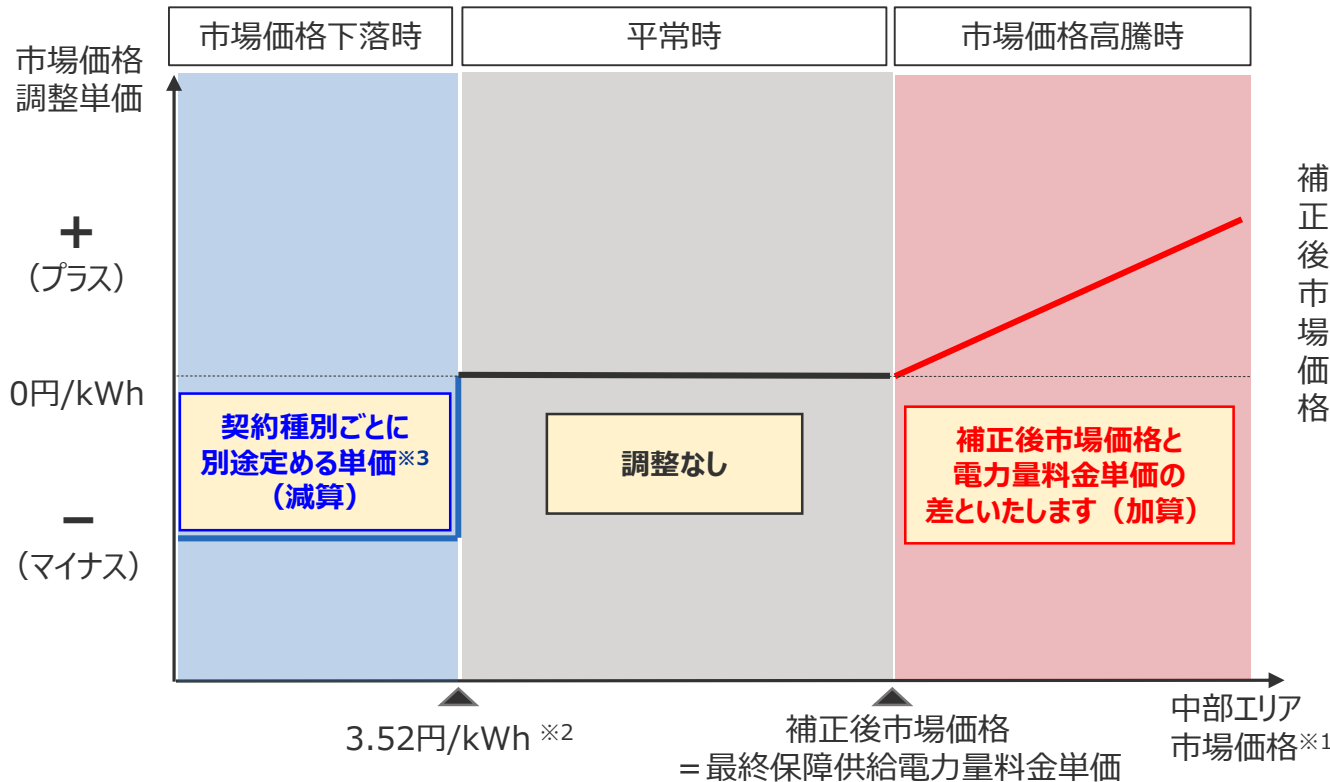
- 現在、最終保障供給料金は、中部電力ミライズ株式会社が設定している標準料金メニューの2割増しに相当する※料金を設定しております。
※ 1年未満の使用を前提とする臨時メニューに相当。
- 今回、電力量料金について、中部エリアの卸電力市場価格（以下、「市場価格」といいます。）の月間平均価格（ご使用月の前々月の21日～前月20日）に基づき算定された市場価格調整額を加減算する見直しを行います。
- なお、基本料金、従量料金、燃料費調整額、再生可能エネルギー促進賦課金については変更ありません。



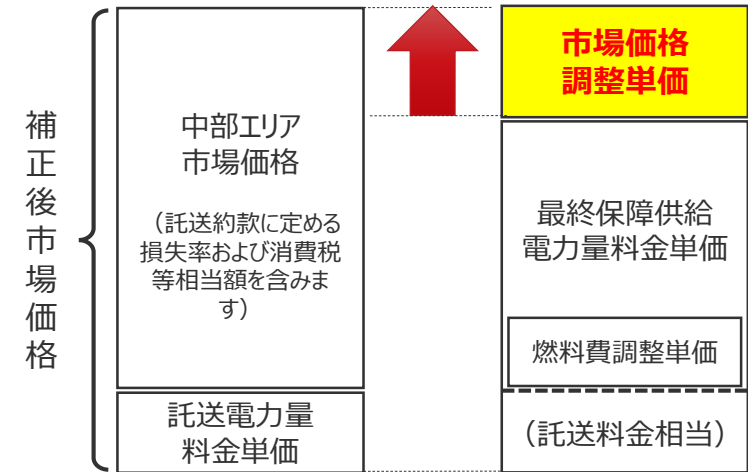
$$\text{市場価格調整額} = \text{市場価格調整単価} \times \text{使用電力量}$$

最終保障供給料金の見直し内容（2 / 2）

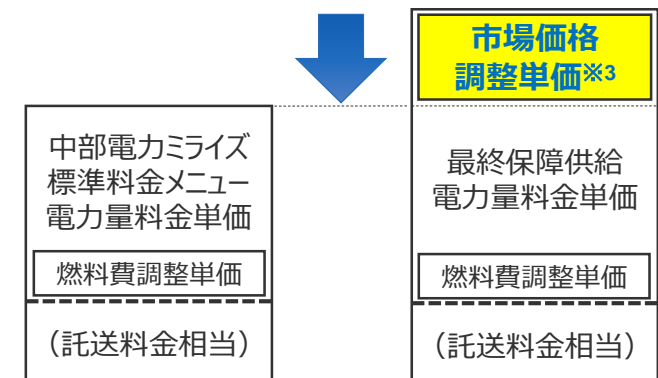
■ 市場価格調整単価は、市場価格の水準に応じ、次のとおり算定いたします。



＜中部エリア市場価格高騰時の調整イメージ＞



＜中部エリア市場価格下落時の調整イメージ＞



※1 市場価格は、一般社団法人日本卸電力取引所にて公表されます。

(<http://jepx.org/market/index.html>)

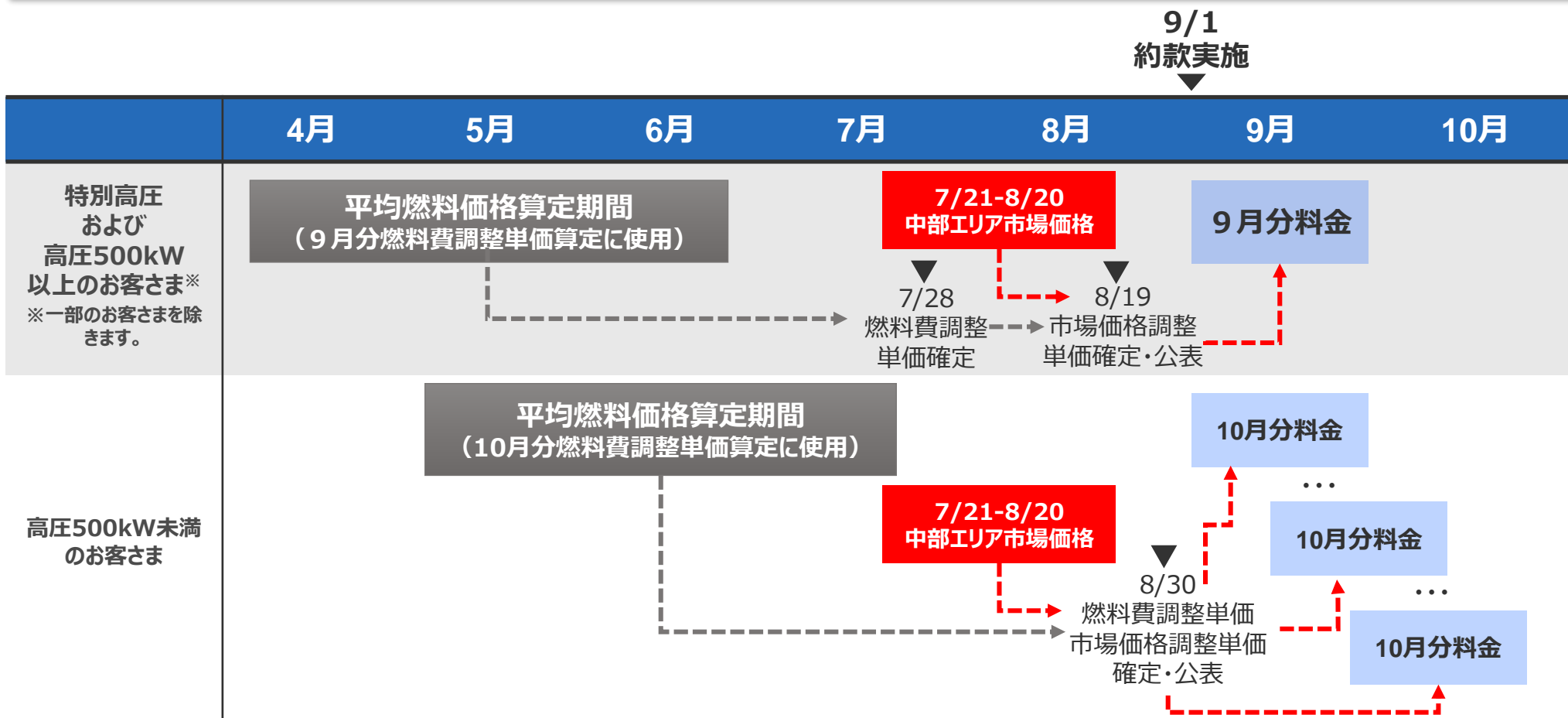
※2 2019～2021年度で最も安い月間平均価格。

(中部エリアの場合、2020年4月21日～同年5月20日が該当。)

※3 減算の結果、中部電力ミライズ株式会社の標準料金メニュー相当となるような市場価格調整単価を契約種別・供給電圧別に設定いたします。

市場価格調整単価の公表および適用時期

- 市場価格調整単価は、市場価格の月間平均価格（ご使用月の前々月の21日～前月20日）および燃料費調整単価が確定次第、当社ホームページに掲載いたします。また、2022年9月計量日以降のご使用分から変更後の料金を適用いたします。



(参考) 過去の市場価格に基づき算出した市場価格調整単価

<留意事項>

■ 本資料でお示している市場価格調整単価は、過去の市場価格実績および燃料費調整単価をもとに算出しており、実際に適用する単価ではございません。

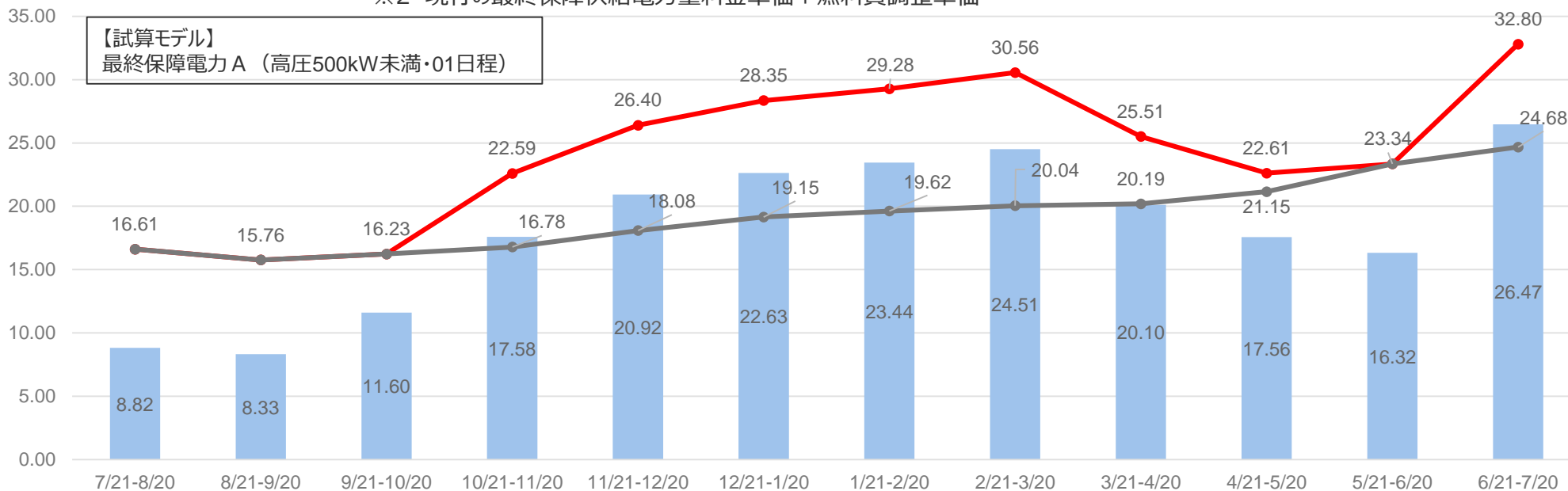
■ 中部エリア市場価格 (月平均) ● 見直し後※1 ● 見直し前※2

※1 現行の最終保障供給電力量料金単価 + 燃料費調整単価 + 市場価格調整単価

※2 現行の最終保障供給電力量料金単価 + 燃料費調整単価

(円/kWh)

【試算モデル】
最終保障電力 A (高圧500kW未満・01日程)



ご使用期間	2021年						2022年					
	9/1-	10/1-	11/1-	12/1-	1/1-	2/1-	3/1-	4/1-	5/1-	6/1-	7/1-	8/1-
市場価格調整単価 (試算)	0	0	0	+5.81	+8.32	+9.20	+9.66	+10.52	+5.32	+1.46	0	+8.12

(円/kWh)